

高等学校 令和6年度（2学年用） 教科 商業 科目 商品開発と流通

教 科： 商業 科 目： 商品開発と流通 単位数： 3 単位

対象学年組：第 2 学年 1 組～ 5 組

教科担当者：（ 1 組：木口 ）（ 2 組：木口 ）（ 3 組：木口、島村 ）（ 4 組：島村 ）（ 5 組：島村 ）

使用教科書：（ 商品開発と流通(実教出版) ）

教科 商業 の目標：

【知 識 及 び 技 能】商品開発と流通について実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】商品開発と流通に関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら学び、商品開発と流通に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 商品開発と流通 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
商品開発と流通について実務に即して体系的・系統的に理解し、商品の企画からプロモーションまでの様々な場面で役に立つ商品開発に関する知識と、流通の立場から捉えた取引対象としての商品に関する知識を身に付けている。	商品開発と流通をはじめとした様々な知識や情報などを活用し、商品開発と流通の動向や課題を発見するとともに、ビジネスに関わる様々な立場に立って、妥当性と課題などの視点から、科学的な根拠に基づいて商品開発と流通に関する計画を立案したり、提案したりしている。	ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら商品開発と流通について学ぶ態度及び組織の一員として自己の役割を認識して当事者としての意識をもち、他者と信頼関係を構築して積極的に関わり、商品開発と流通に関する学習活動に責任をもって取り組もうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	1章 商品開発と流通の概要 【知識及び技能】 商品開発と流通の概要について理解することができている。 【思考力、判断力、表現力等】 商品開発の意義及び流通の仕組みについて、具体的な事例と関連付けて思考することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 経済や消費者の動向について自ら学び、市場環境やマーケティングの変化等を踏まえ、商品開発の諸活動に主体的かつ協働的に取り組むことができる。	・商品開発の意義、新商品の捉え方、商品ライフサイクルについて理解する。商品開発の手順について理解し、学習の見通しをたてる。 ・流通の仕組みについて、事例を調査して考察する。 ・市場環境とマーケティングの変化、流通チャネルの多様化について理解する。	【知識・技能】 現代市場における商品開発と流通の概要について理解している。 【思考・判断・表現】 商品と流通との関わりについて、具体的な事例と関連付けながら、思考できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 経済や消費者の動向について自ら学び、主体的かつ協働的に学習に取り組んでいる。	○	○	○	15
	2章 商品開発と流通の概要 【知識及び技能】 商品開発と流通の概要について理解することができている。 【思考力、判断力、表現力等】 商品開発の意義及び流通の仕組みについて、具体的な事例と関連付けて思考することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 経済や消費者の動向について自ら学び、市場環境やマーケティングの変化等を踏まえ、商品開発の諸活動に主体的かつ協働的に取り組むことができる。	・商品開発の意義、新商品の捉え方、商品ライフサイクルについて理解する。商品開発の手順について理解し、学習の見通しをたてる。 ・流通の仕組みについて、事例を調査して考察する。 ・市場環境とマーケティングの変化、流通チャネルの多様化について理解する。	【知識・技能】 現代市場における商品開発と流通の概要について理解している。 【思考・判断・表現】 商品と流通との関わりについて、具体的な事例と関連付けながら、思考できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 経済や消費者の動向について自ら学び、主体的かつ協働的に学習に取り組んでいる。	○	○	○	15
	定期考査			○	○		1
	3章 商品の企画 【知識及び技能】 商品の企画に必要な環境分析について、企業における事例と関連付けて理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 商品企画書の内容に関する課題を発見し、それらを踏まえ、科学的な根拠に基づいて、商品企画の提案を実施し、評価・改善することができる。	・商品の企画に必要な環境分析について、企業における事例と関連付けて理解する。 ・環境分析に基づいて、市場調査を行い、そこから商品の企画に関する課題を発見する。	【知識・技能】 商品開発の手順とともに、学習計画が立てられている。 【思考・判断・表現】 商品と流通との関わりについて、具体的な事例と関連付けながら、思考できている。	○	○		15
	4章 商品の企画 【知識及び技能】 商品の企画に必要な環境分析について、企業における事例と関連付けて理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 商品企画書の内容に関する課題を発見し、それらを踏まえ、科学的な根拠に基づいて、商品企画の提案を実施し、評価・改善することができる。	・商品の企画に必要な環境分析について、企業における事例と関連付けて理解する。 ・環境分析に基づいて、市場調査を行い、そこから商品の企画に関する課題を発見する。	【知識・技能】 商品開発の手順とともに、学習計画が立てられている。 【思考・判断・表現】 商品と流通との関わりについて、具体的な事例と関連付けながら、思考できている。	○	○		7
	定期考査			○	○		1
2 学 期	1章 事業計画の立案 【知識及び技能】 事業計画の目的に合わせた事業計画の立案について、マーケティング・ミックスを踏えた一連の流れを理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 事業計画に関する課題を発見し、それらを踏まえ、科学的な根拠に基づいて、事業の展開に必要な項目をまとめて事業計画を立案し、事業計画の提案を実施し、評価・改善することができる。	・商品開発と流通における事業計画について、その目的や手順について理解する。 ・さまざまな価格政策について、企業における事例と関連付けて考察する。	【知識・技能】 事業計画の目的に合わせて、一連の流れを理解している。 【思考・判断・表現】 企業の事例を取り上げられている。価格政策ごとに戦略に違いがあることに気付いている。	○	○		15
	4章 商品の開発 【知識及び技能】 商品の開発について、企業における事例と関連付けて理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 知的財産権の侵害について、科学的な根拠に基づいて、具体的な事例の分析を行い、知的財産権の保護の重要性について理解する。	・商品仕様と詳細設計について、企業における事例と関連付けて理解する。 ・プロトタイプの種類と目的について理解する。 プロトタイプを用いたテスト及び評価により、課題をあらかじめすることを理解する。	【知識・技能】 プロトタイプの種類と目的、プロトタイプを用いたテストと評価により、課題を見つけ、改善する必要性を理解している。 【思考・判断・表現】 商品仕様と詳細設計について、企業における事例と関連付けて理解し、考察することができる。	○	○		12
3 学 期	5章 商品の販売 【知識及び技能】 商品の販売について、販売員活動におけるプロセス、役割等を理解することができる。	・セールス・プロモーションについて理解し、企業における具体的な事例と関連付けて分類する。	【思考・判断・表現】 企業の事例を取り上げ、顧客の購買心理に基づいたセールス・プロモーションが行われていることに気付いている。		○		15
	6章 商品開発と流通に関わる新たな展開 【知識及び技能】 商品開発と流通に関わる新たな展開について、企業における事例と関連付けて理解することができる。	・顧客ニーズの多様化から、デザイン思考について企業における具体的な事例と関連付けて理解する。	【知識・技能】 企業の事例を取り上げて、デザイン思考の商品開発について理解できている。	○			9
							合計 105